

★ 麻績 ★

麻績村・松本山雅 ホームタウン調印式



松本山雅 FC ホームタウン調印式

山雅と共に One Soul!

人口 2,498人(男 1,207人 女 1,291人) 世帯数 1,063戸(住民基本台帳 R5.7.1現在)

広報
No.159

2~11

議会だより
No.149

12~17

麻績村公式ホームページ



麻績 広報

No.159

発行 麻績村
編集 村づくり推進課
〒399-7701

長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地
電話0263-67-3001
FAX0263-67-3094

表紙写真

- 松本山雅FCホームタウン調印式
☆松本山雅FCのホームタウンに……………2
☆麻績日記……………4
☆各課からのお知らせ……………5
☆健康と福祉のひろば……………8
☆観光イベント情報・防災コラム……………10
☆関係機関からのお知らせ……………11

「全緑」で山雅を応援！麻績村がホームタウンに

プロスポーツクラブなどを地域で応援する「ホームタウン」制度。

今回、麻績村が松本山雅FCの11番目のホームタウンとして承認され、7月14日に地域交流センターで調印式が行われました。

当日は、保育園や小中学校の子どもたち、村民の方々も参加され、エールを送るなど熱気あふれる調印式となりました。

株式会社 松本山雅
神田文之 代表取締役社長
あいさつ

本日は貴重な機会をいただきました。誠にありがとうございます。

来て麻績村と松本山雅FCの、出資をいただいたうえでホームタウンという関係性が始まりました。調印式にも地域の子どもたちをはじめ、多くの村民の皆様にご参加いただきありがとうございます。ユニフォーム姿の方や、持っている緑色のグッズを身に付けてくださる方、会場に素敵な装飾を施していただくなど、皆様の気持ちはクラブとしてしっかりと受け止めて、共に活動をしていく中で恩返しをしていきたいと思えます。J3というタイミングにおいても、出資をしてホームタウンになっていたただけという本質的なこと

ろに目を向けて、私たちも今後活動を続けていきたいと思っています。松本山雅FCによって地域が良くなったと言われることは、スポーツクラブとして追及していかなければいけない部分だと理解しています。

地元でJリーグのクラブがあった、みんなと一緒に応援して、喜びや感動を共有できる場がサンプロアルウィンにはあると思っています。

まだスタジアムで試合を観戦したことがない方は、ぜひ一度サンプロアルウィンに来て、松本山雅FCに触れていただけるとありがたいです。



あらためて麻績村の皆様へ感謝を申し上げて、クラブからのあいさつとさせていただきます。

塚原勝幸 麻績村長
あいさつ

松本山雅FCの11番目のホームタウンに加盟させていただきました。ありがとうございます。

サッカーは11人の選手でプレーしますが、麻績村も11番目のホームタウンに加盟させていただき、ピッチで闘う選手たちと一体となった気持ちで喜ばしく思っております。

これから松本山雅FCがJ2、J1の昇格に向けて、麻績村から一丸となって精いっぱい応援をしていきたいと思っております。

村民の皆さんは、ホームタウン加盟について大変期待しながら本日を迎え、ご出席いただいたのではないかと思います。

また、特に将来の夢を持っている子どもたちは、松本山雅FCの選手たちとサッカーを通じてコミュニケーションを図ればと胸に秘めているのではないのでしょうか。松本山雅FCの皆様には、ぜひサッカー教室や地域のイベントなどで交流を深めていければと考え

しておりますので、どうぞよろしく
お願いいたします。

最後になります。松本山雅FCの益々のご発展とJ2への昇格
選手の皆さま方のご健闘を祈って
おります。

またホームタウンに加盟させて
いただいことに、重ねて感謝を申
し上げてあいさつとさせていただきます。

「山雅と共に One Soul II」

調印の後は、松本山雅FCから
麻績村の村章と村の観光名所「聖
高原」、特産物の「りんご」をデザ
インしたタイアップフラッグをい
ただきました。さらに、「麻績郷」
「麻績っ子」にちなんだ「035」番
のユニフォームもプレゼントとし
ていただきました。

村からは保育園、小中学校の子
どもたちと、村民の皆さんによる
チャント(応援歌)やコールが松本
山雅FCに送られました。

今後は、保育園の巡回教室の他、
子どもたちの試合観戦や村イベン
トへの選手等の参加、松本山雅FC
ホームゲームにて麻績村PRプ
ースの実施などを計画しています。



♪～どんな時でも 麻績村はここにいる 愛を込めて叫ぶ 山雅が好きだから!～♪

ホームタウン加入を

「聖地 サンプロアルウィン」で報告

調印式から2日後の7月16日に
行われた松本山雅FCのホームゲ
ームで、村長が「おみほん」とも
に松本山雅FCの本拠地であるア
ルウィンのピッチに立ち、熱狂的
な応援で有名なサポーターに、ホ
ームタウン加入のあいさつを行
いました。

真夏のナイトゲームのハーフタ
イム、まだ薄暮の中でスタジアム
に麻績村のホームタウン加入が紹
介されると、スタジアムの各所か
らは拍手が。スタンドの電光掲示
板に調印式の際に贈られた「035」
のユニフォーム姿の村長が映
し出されると、さらに多くの拍手
が響きました。

まずはこの日の対戦チームであ
る福島ユナイテッドFCのサポー
ターに歓迎のあいさつを行った後、
山雅サポーターに向けて、「コロナ
禍で元気がない状況が続いていた
今だからこそ、山雅の力を借りた
い、山雅を応援したい、共に次の
ステージに進みたい」と熱い思い
で加入のいきさつを語り、「どんな
時でも、麻績村から、今日はアル



©松本山雅FC

ウィンから、愛を込めて叫び、声
援を送ります。山雅が好きだか
ら!」であいさつが締めくくられ
ると、試合会場のアルウィンはさ
らに大きな声援と拍手、麻績村を
応援する言葉で包まれました。

今後、ホームタウンデーという
市町村の名前を銘打った試合の開
催も予定され、さらに多くのサポ
ーターに麻績村を知っていただく
機会が持たれることとなります。

麻績日記

聖博物館イベント

開催

聖博物館では、屋外展示物を中心に清掃活動をして

いただいているボランティアグループのご協力のもと、5月7日に「聖博物館イベント」を開催しました。D

51機関車の運転席乗車体験や展示物のガイド、子ども向けのミニゲーム、一般の方や信州まつもと空港から寄贈された貴重な機器や模型の特別展示を行いました。

当日はあいにくの雨でしたが、約40人が観覧しガイドの話を興味深く聞いていました。



▲体験できる博物館イベント

第33回

聖湖へら鮎釣大会開催

聖高原に春の訪れを告げる恒例行事の、聖湖へら鮎釣大会が5月21日に開催され、県内外から75名が参加しました。

一般の部で優勝した方は、21kg以上を釣り上げ、大型賞の方は、全長38cmのへら鮎を釣り上げるなど、参加者が腕前を競いました。



▲聖湖に多くの太公望

信州大学医学部との地域連携記念講演会開催

信州大学医学部長・皮膚科学教室教授奥山隆平先生による、「皮膚の病気とスキンケア」をテーマにした



▲身近なテーマに興味津々

記念講演会が7月1日に開かれ、約90人が参加しました。

湿疹の種類や、代表的な湿疹の見分け方、そのケア方法について、また、注意が必要な湿疹についてお話しされました。

講演後、会場からは、紫外線対策について質問が出されるなど、参加された皆さんも熱心に聴講されました。

社会を明るくする運動実施

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人達の更生について

理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

毎年7月は、「社会を明るくする運動」の強化月間になっており、麻績村保護司会でも、7月3日に聖高原駅前において啓発活動を行いました。

聖山の頂へ！ 筑北中学校 学校登山

筑北中学校の1年生が7月19日に村の最高点である聖山への学校登山を行いました。

今までは県内の山での自然観察活動を行っていましたが、ふるさとの名山に親しむことが大切と、今年は筑北三山の中でも最も標高の高い聖山(1447m)への登山となりました。

福満寺を出発し、登山口(坊平の別荘地内)まで舗装路を歩き、いざ登山道へ。

それまで話し声が絶えなかった生徒たちも、急な山道では無言となり、一生懸

命に山頂を目指しました。

約2時間かけてようやく山頂に到着。風が強かったものの、晴れ渡った山頂からは麻績村や筑北村はもちろん、善光寺平や北アルプスの山々などが広がる雄大な眺望にひととき大きな歓声があがりました。



▲眼下に広がる故郷の景色

今回の学校登山では一緒に登っていただくボランティアの方々も募集。当日は村内外から参加をいただき、山を登る子どもたちに元気を与えてもらいました。

小中学校では「ふるさと学習」として、今後も生まれ育った地域の学習を様々な活動を通じて進めていく予定としています。

各課からの お知らせ

人権擁護委員に

平田孝子さん 新任

法務大臣はこのたび、平田孝子さん(矢倉)を人権擁護委員として委嘱発令しました。

任期は、令和5年7月1日から3年間です。

令和5年度

敬老会について

令和元年度以降中止となっていた敬老会ですが、令和5年度敬老会は次のとおり開催の予定です。開催の際は、多くの方の参加をお待ちしております。

なお、今後の社会情勢等により、中止となる可能性がありますので、承知おきください。

◇開催日

令和5年9月14日(木)



◇会場

麻績村体育館

◇お問い合わせ先

役場住民課

☎0263(67)4854

国民健康保険及び後期高齢者医療保険の被保険者証について

毎年8月は国民健康保険及び後期高齢者医療保険の被保険者証の更新時期です。現在お持ちの被保険者証の有効期限は令和5年7月31日までです。8月1日からの新しい被保険者証は7月末に郵送しました。

被保険者証は次のとおり色が変わります。

- ◇国民健康保険
藤色→空色
- ◇後期高齢者医療保険
桃色→だいだい色

※8月1日以降に医療機関や薬局を受診する際は、新しい被保険者証をご使用ください。

◇お問い合わせ先

役場住民課

☎0263(67)4854

新しい農業委員が任命されました

このたび、議会の同意を経て、7月20日付で村長から任命されました。

また、同日に農地利用最適化推進委員についても塚原新会長から委嘱されました。

任期は、令和5年7月20日から令和8年7月19日までです。



議席番号 (職名)	氏名	担当地区	議席番号 (職名)	氏名	担当地区
1 (会長代理)	若林茂伸 (市野川)	梶浦・真米・円明・市野川	6	青木初好 (丸山)	山寺・横屋・半在家・丸山
2	塚原廣人 (野田沢)	野間・桑関・高・中芝・小東・野田沢	7	待井秀雄 (明治町)	明治町・本町・宮本
3	前山裕信 (上町)	上町・中町・根尾・坊平・北山	8	雑賀光臣 (天王)	野口・矢倉・叶里・高畑・天王
4	和栗由利子 (小東)	野間・桑関・高・中芝・小東・野田沢	9	市川仁 (和合)	桂・中沢・横辻・菅ノ沢・西之久保・和合・下田
5	峯村登志夫 (下井堀)	女淵・砂原・下井堀	10 (会長)	塚原茂樹 (中芝)	野間・桑関・高・中芝・小東・野田沢
			農地利用 最適化 推進委員	久保田芳永 (市野川)	村全域

村道改良工事について

高畑野口線

平成25年度から本格的に工事を進めてきましたが、このほど、計画していた未改良部の全線(約1.6km)において無事竣工となりました。



▲車のすれ違いもスムーズになりました

改良前は道幅が狭く、特に緊急自動車等の通行に支障を来していました。道幅も広くなり、安心、安全に道路を利用いただけます。この間、特に沿線にお住まいの皆さんには道路の通行止め等、長きにわたってご不便をお掛けしました。

ご理解とご協力に感謝申し上げます。

下井堀集落内(麻下65号線)

集落からの要望を受け、昨年度から2か年計画で改良工事に着手しています。

先ごろ完了した区間については、橋梁の架け替えも同時に行い、より安全に通行できるようにしました。今年度については、残る計画区間の早期完成を目指してまいります。道路を利用される方におかれましては、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



▲完成した下井堀の道路

水路等の防災対策

ご協力をお願い

近年、台風や頻発する集中豪雨により、水路・ため池などの農業用施設や、農地の災害が増えています。

災害を防ぎ、被害を軽減するため、気象情報を確認し、農地や地区内の水路に堆積した土砂を撤去する、水田やため池の水位を下げおくなど、事前の防災対策にご協力をお願いします。見回り・点検・作業の際は、事故・けが等にご注意ください。

第2期麻績村総合戦略の検証報告について

東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、地域社会の維持と活性化に向けた施策を展開するため、令和2年4月に第2期麻績村総合戦略を策定しました。

住民一人ひとりが「住んでよかった」「来てよかった」「これからも住みたい」と思

える村づくりを進めるための、3か年の政策目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたものです。

国や県の総合戦略と整合性を図りながら、広域的連携を進めるとともに有識者からなる麻績村地方創生総合戦略・人口ビジョン審議会により専門的見地から検証を行いました。

検証報告は、村公式ホームページをご覧ください。

◇お問い合わせ先

役場村づくり推進課

☎0263(67)4851

第4弾おみぼん商品券の配布について

物価高騰の生活支援として、新型コロナウイルス感染症対応地域支えあい生活支援商品券(第4弾おみぼん商品券)を6月下旬から郵送で配布しました。

◇配布金額

村民一人当たり

10,000円

◇使用期間

令和5年12月31日まで

◇対象者

令和5年6月1日現在麻績村に住民登録がある者及び6月30日までに転入が確定した者

また、令和5年8月31日までに母子健康手帳が交付され、令和6年4月1日までに出産予定の方には一人分追加配布となります。

◇使用できる村内事業者商品券と同封の通知をご覧ください。

◇お問い合わせ先

役場村づくり推進課

☎0263(67)4851



▲お早めにご使用ください

令和5年度 低所得世帯等への給付金及び支援金について

エネルギー・食料品価格等の物価高騰により、特に影響を受ける低所得世帯等への負担軽減を図るための令和5年度給付金及び支援金は下記のとおりです。太枠内は、今後内容が変更になる場合があります。

	①【住民税均等割非課税世帯等】	②【住民税所得割非課税世帯等】
③低所得世帯等への支援	電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金 3万円／1世帯	価格高騰特別対策支援金(仮称) 2万円／1世帯
④子育て世帯への支援	子育て世帯への臨時特別給付金 5万円／児童1人	子育て世帯生活支援特別給付金(仮称) 3万円／児童1人

- ①と②は、令和5年度の住民税課税世帯であっても、予期せず家計が急変し、住民税非課税相当になった世帯を含みます。(申請が必要となります。)
- ①と②の重複受給は出来ません。また、他市区町村で実施する令和5年度の低所得世帯等への給付金を受給している場合も対象外となります。
- ①の支給対象について、住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯は対象外となります。
- ③と④の重複受給は出来ます。

お問い合わせ先 役場住民課 ☎0263(67)4854

◆令和6年度採用 麻績村職員後期募集◆

村では来春採用予定の「魅力に満ちた村づくりに夢と意欲ある創造力豊かな職員」を募集します。

- 募集職種 一般事務職
- 募集人員 若干名
- 応募資格

- 一般事務職 平成12年4月2日以降に生まれた方で、高等学校卒業程度の学力を有する方。
- 一般事務職(社会人経験者)
平成6年4月2日以降に生まれた方で、高等学校卒業程度の学力を有し、民間企業等に勤務経験のある方。
- 一般事務職(介護支援専門員)
昭和54年4月2日以降に生まれた方で、高等学校程度の学力を有し、介護支援専門員資格取得者又は令和6年3月までに資格取得見込み者。

4. 試験日

- 第一次共通試験(長野県町村等職員採用統一試験)
日 時 令和5年9月17日(日) 午前9時から
試験会場 麻績村役場
試験科目 教養試験、適性検査、作文

- 第二次試験
日 時 一次合格者に別途通知
試験会場 麻績村役場
試験科目 面接試験

5. 受験申込受付期間

令和5年8月14日(月)まで(郵送可:8月14日必着)

- 申込時提出書類

・麻績村職員採用試験申込書(村様式)	1通	・履歴書(市販の履歴書で可)	1通
・卒業証明書(写し)又は卒業見込証明書	1通	・麻績村職員応募理由書	1通
・自己セールスシート	1通(社会人経験者のみ)		
・職務内容シート	1通(社会人経験者のみ)		
・資格者証(写し)又は資格取得見込証明証書	1通(介護支援専門員)		

※申込書は村役場で配布します。(ホームページからダウンロード可能です。)

6. お問い合わせ先

〒399-7701 長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地 役場総務課 ☎0263(67)4850

※麻績村職員採用試験申込は、郵送での受け付けもいたします。

健康と福祉のひろば

令和5年度 がん検診のお知らせ

秋以降に村が実施するがん検診は次のとおりです。新たに受診を希望される方は、保健センターへご連絡ください。

検診・検査名	実施日	料金	会場
大腸がん検診	9月6日(水)・9日(土) ※特定健診と同日	500円	保健センター
乳房超音波検査	8月24日(木)、9月13日(水)	1,500円	
子宮がん検診	9月13日(水)、10月4日(水)	1,500円	
結核肺がん検診 (胸部レントゲン検査)	9月27日(水)	600円	保健センター 当該地区公民館

結核・肺がん検診(胸部レントゲン検査)実施のお知らせ

=65歳以上の方は、結核予防のために1年に1度必ず受けましょう=

結核・肺がん検診(胸部レントゲン検査)を9月27日(水)に行います。

※今年6月に肺CT検診を受診された方は、本検診を受診できませんのでご注意ください。

検診料金は600円

希望者の方への検診のご案内は、8月下旬を予定しています。転入等で新たに受診を希望される方は、保健センターへお申込みください。

《日 程》

対象地区	会場	受付時間
和合・下田	和合下田公民館	9:00~9:05
桂・中沢・横辻・菅ノ沢	第二公民館	9:25~9:35
西之久保・中芝・小東		
野田沢		
高・桑岡	高公民館	10:00~10:05
上井堀・丸山	上井堀公民館	10:30~10:40
市野川	市野川公民館	11:10~11:20
宮本・梶浦	麻績村室内スポーツ広場	11:40~11:50
女淵・砂原・野口・矢倉	保健センター	13:00~14:30
下井堀・叶里・高畑		
根尾・坊平・北山・上町		
中町・明治町・本町		
天王・聖		

「健康と福祉のひろば」に関するお問い合わせは 保健センター ☎0263(67)4856 まで

令和5年度 麻績村新型コロナワクチン接種 「秋開始接種(追加接種)」の実施について

9月から「秋開始接種」が始まります。詳細が決まり次第、対象者に接種券等のお知らせ通知をお送りします。

1. 対象者 初回接種(1・2回目接種)済みの5歳以上の方
2. 接種実施予定日
 - (1) 集団接種(会場:保健センター) 9月24日(日)、11月5日(日) ※変更となる場合があります。
 - (2) 個別接種(会場:玉井医院) 9月・10月
3. 予約について 予約専用ダイヤルを設置します。開設時期は、お知らせ通知でご確認ください。集団接種・個別接種にかかわらず、電話にてお申込みください。
4. 注意事項
 - (1) 今年度、コロナワクチンの春接種(5～8月実施)を受けられた方は、秋開始接種との間隔を3カ月あける必要があります。
 - (2) インフルエンザ予防接種の実施時期と重なります。国ではコロナワクチンとインフルエンザ予防接種の同時接種が可能とされていますが、麻績村では間違い接種を防ぐため同時接種は行いません。

令和5年度 各種健康診査のお知らせ

	健診の名称	国保特定健診	すこやか後期高齢者健診	若者健診
集団健診	対象者	麻績村国民健康保険加入の方で、令和5年度中の年齢が40～74歳の方	村内に住所を有する後期高齢者医療制度加入の方	村内に住所を有する20～39歳の方(加入の保険の種類は問いません)
	受診料金	1,000円	無料 (眼底検査は別途500円)	1,000円 (眼底検査は別途500円)
	健診内容	血液検査・心電図・血圧測定・尿検査・身体計測・診察等		
	日程 会場	【日程】9月6日(水) 午前8:45～11:30 午後1:15～3:00 9月9日(土) 午前8:45～11:30(午前のみ) 【会場】保健センター ※会場は、変更になる可能性があります。		
個別健診	実施医療機関	玉井医院、鳥羽医院、松林医院		
	受診料金	1,500円	無料	
	実施期間	令和5年7月3日(月)～令和6年3月15日(金)		
人間ドック	補助金額	基本項目 上限 20,000円 オプション項目 上限 5,000円 ※同年度中に、すでに集団健診あるいは個別健診を受診された方は、補助の対象となりませんのでご注意ください。		
	補助対象	麻績村国民健康保険又は麻績村後期高齢者医療制度にご加入の方		

高齢者肺炎球菌ワクチン 定期予防接種のお知らせ

5月1日から、高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種(法律に基づいて行う予防接種)を実施しています。対象となる方には、すでに通知を発送しています。

予防接種を受けるには、通知に同封した黄色の接種券と、医療機関への予約が必要です。接種券を紛失された場合は再発行することが可能ですので、保健センターへご連絡ください。

また、過去に接種したことがある方は対象になりませんので、ご注意ください。

【実施期間】 令和5年5月1日～令和6年3月31日

【接種費用】 2,000円

【対象者】 今年度65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳になる方

観光イベント情報

第59回

聖高原納涼煙火大会

夏の風物詩である聖高原納涼煙火大会を令和5年8月14日(月)午後7時打ち上げ予定で開催いたします。

聖湖畔で打ち上げる花火は、音の響きも相まって迫力があります。夏の夕涼みにお誘いあわせのうえご覧ください。

なお、当日は駐車場が限られておりますので、聖高原駅発の臨時バスをご利用ください。

◇お問い合わせ先

麻績村観光協会事務局
(聖高原観光案内センター内)
☎0263(67)2133



宝くじでまちづくりを応援

「ミニシティ助成事業

サマージャンボやハロウィンジャンボなどの「市町村振興宝くじ」の収益金は、地域の自主的な活動や施設整備に活用されています。

村でもこの事業により、地区内の防犯灯整備や、除雪機の購入など、さまざまな整備が行われています。

来年度、各地区で助成を受けての事業実施を希望する場合は、8月31日までに役場村づくり推進課までご連絡ください。

◇お問い合わせ先

役場村づくり推進課
☎0263(67)4851

第25回 防災コラム



被災地のために～「笑顔」と「励まし」を届けるボランティア～

大きな災害の後、すぐに被災地に駆けつけ、復旧作業を手伝ってくれるボランティアの人たちは、時間と人手を提供してくれるだけでなく、被災地に「笑顔」と「励まし」を届けてくれる貴重な存在です。新型コロナウイルス感染症も完全に収束したとは言えない中、近隣地域からのボランティアは被災地の大きな支えとなります。

◆災害ボランティアセンターを利用◆

被災地へすぐにでも駆けつけ支援したい。その気持ちはとても尊いものです。しかし、いきなり被災地に向かうのではなく、被災した市町村が開設する「災害ボランティアセンター」などの情報を確認しましょう。避難所やボランティアセンターも混乱していたり、被災していたりすることもあるでしょう。分別ある行動をすることが、被災地のためになります。

ボランティアはがれきや泥の撤去といった力仕事以外にも、室内の清掃や支援物資の仕分けなど多岐にわたります。支援ニーズも時間経過とともに変わっていきますので、今どんな支援が必要なのか定期的に情報収集してください。

◆「被災地に負担をかけない」ボランティアの心得◆

活動する際は「自分のことは自分でやり、被災地に負担をかけない」ことが大原則。服装や道具はもちろん、食事や往復の交通手段、宿泊先の確保など自分でしっかり準備してから被災地に入りましょう。

活動中の健康管理も大切です。特にこのような暑い時期は熱中症対策が必須。また、新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策は、手洗い・マスク着用・対人距離の確保など、基本対策を徹底しましょう。体調不良の場合は活動をやめる勇気をもつことも必要です。

◆被災者の気持ちに寄り添って◆

ボランティア活動は、被災地の気持ちに寄り添う姿勢が何より大切。「他の被災地はこうだった」など、自分の経験や価値観を押し付けず、「被災者中心」の支援を心がけましょう。「やってあげる」ではなく、「お手伝いさせていただく」気持ちで臨みたいものです。例えば壊れたり汚れたりしているがれきや残骸に見える物の多くは誰かが大切にしていたもの。「ごみ」と一言で表してしまうと悲しみを深くする人がいることも肝に銘じておきたいものです。

◆ずっと被災地に思いを◆

復興への取り組みは長期にわたります。ボランティアで入った地域のことを、ずっと気に留めておいてください。それが現地の人に伝われば、新たな力になります。また、ボランティア活動の中で得られるものがあったら、教訓として自分の地域に戻って経験を伝えるなど、平常の活動に生かしましょう。

関連機関からの お知らせ

「地震防災対策の現状調査に係る住民向けアンケート」実施について

内閣府では、今後の地震防災対策に向けたウェブによる住民向けアンケートを令和5年8月31日(木)まで実施しています。

次のURLまたは二次元バーコードから回答フォームへアクセスください。選択肢をチェックする選択式と、可能な限り具体的に回答する記述式で8分程度を想定しています。



<https://en.surece.co.jp/kaiko2023/>

回答は、一人一回限りで個人が特定できないよう取りまとめた後、今後の防災対策の検討に活用いたしますので、多くの皆さんの回答をお待ちしております。

◇お問い合わせ先

内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(防災計画担当)
☎03(3501)6996

行政書士による 無料相談会

長野県行政書士会中信支部では無料の相談会を開催します。

◇相談内容

遺言・相続関係に関して、ビジネスをサポートする各種申請、外国人の在留資格、日常のお困り事のお手伝い

◇日時・会場

①松本会場(松本市勤労者福祉センター)
令和5年10月14日(土)

午前10時から午後3時まで

②安曇野会場(安曇野市役所)
令和5年10月19日(木)

午前10時から午後3時まで

③筑北会場(筑北村役場)
令和5年10月21日(土)

午前10時から午後3時まで

◇お問い合わせ先

長野県行政書士会中信支部
☎0263(87)3798

「令和5年度 自衛官等」募集案内

防衛省では、下記の予定で特別職国家公務員「自衛官等」の受付及び試験を実施します。

試験種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	男・女 18歳以上33歳未満	年間を通じ行っております。	受付時にお知らせします。
一般曹候補生		7月1日～9月5日	1次：9月15日～24日 2次：10月14日～11月5日
航空学生	男・女 海 18歳以上23歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含) 空 18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～9月7日	1次：9月18日 2次：10月14日～19日 3次 海：11月17日～12月13日 空：11月11日～12月14日
防衛大学校生	推薦 男・女 18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)で、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～9月8日	9月16日・17日
	総合 選抜 男・女 18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)		1次：9月16日 2次：10月21日・22日
	一般 男・女 18歳以上21歳未満の者(見込含)		1次：10月28日 2次：11月28日～12月2日
防衛医科大学校生	男・女 18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月11日	1次：10月21日 2次：12月13日～15日
防衛医科大学校看護科学生(自衛官候補看護学生)	男・女 18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月4日	1次：10月14日 2次：11月25日・26日
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満の者	6月1日～9月21日	9月23日～10月9日
	技能 18歳以上で国家免許資格を有する者(上限年齢有り)		

◆お問い合わせ：自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所・広報センター「信濃」
松本市深志2-6-5 マルナカ深志ビル1F ☎0263(36)2787
◆役場担当課：総務課 ☎0263(67)4850

議会だより

No.149

☆6月定例議会	12
☆7月臨時議会	13
☆一般質問	13
☆議案等の審議結果	17
☆活動報告	17

発行 麻績村議会
編集 議会編集委員会
〒399-7701
長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地
電話0263-67-3001
FAX0263-67-3094

6月定例議会

6月定例会は、6月6日から13日まで8日間の会期で開催された。地球温暖化防止やエアコン等の使用による節電の観点から、上着やネクタイの着用を個人の判断とするクールビズ対応を行った。

またコロナ感染については引き続き感染予防対策を徹底した。

本会議第1日目は、諸般の報告として例年同様にも、聖高原リゾート(株)・株聖高原管理センターの経営状況に関する報告と、令和4年度の一般会計における繰越明許費計算書報告と議員派遣結果報告がなされたあと、

- ・ 条例改正議案 2件
- ・ 令和5年度補正予算 3件

の合計5件が一括上程された。

本会議終了後、議会全員協議会を行い、上程した議案等の詳細説明を提出者から受けた。

症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免について、昨年度同様、減免対象期限の延長等を行った。

補正予算は一般会計において総務費では4月の人事異動に関する人件費、村営バスの修繕費の補正を、民生費では非課税世帯臨時給付金事業実施に伴う関係経費、保育園運営に係る経費の増額補正を行った。文化財設備整備に係る補助金、小学校における経費、教育費では中学校に係る備品購入費、地域スポーツクラブ活動体制整備事業実施に伴う関係経費の増額補正を行った。補正額は37,900千円の増額で歳入歳出総額は2,872,000千円となる。

本会議2日目の8日には、一般質問を行い、7名の議員が村政の執行状況や今後の方針について所信を質し、あるいは報告、説明を求めた。

麻績保育園の運営に関する質問では、職員体制や園児に対しての虐待、職員の資質向上についての質問がなされた。

その他、新型コロナウイルス感染症予防対策についてワクチン接種の今後の計画、役場の職員体制における再編の考えについて、聖高原駅前整備に関して、検討委員会の設置や設置時期について、村内の防犯カメラの設置状況や個人宅への設置に対する質問がなされた。

また本町の若者定住促進住宅に整備を予定しているコミュニティ広場に関して、広場に対する村としての想定や設置の経緯、区との協議などの質問が二人の議員からなされた。

12日には議員全員で、村内の道路や水道施設等の視察を行った。

本会議3日目である13日には、第1日目に上程した議案等5件に加え、5月31日付けで仮契約を締結

した繰越儀業、令和4年度社会資本整備総合交付金事業(高畑野口線)について議会の議決を求める議案が追加上程され、審議・採決等を行い、すべての案件で全員賛成により原案のとおり可決した。

また議員発議による水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書、介護保険制度の改善を求める意見書、義務教育費国庫負担金制度の堅持・拡充を求める意見書の提出についても可決された。

諸般の報告

- 第11期聖高原リゾート株式会社経営状況に関する書類の報告について

- 第51期聖高原管理センターの経営状況に関する書類の報告について

- 令和4年度麻績村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 議員派遣結果報告

請願・陳情等の委員会付託

- 介護保険制度の改善を求める陳情
- 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願

条例の改正

(社会文教委員会付託)

- 麻績村新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 麻績村新型コロナウイルス感染症に係る介護保険料の減免措置の特例に関する条例の一部改正

令和5年度補正予算

- 一般会計補正(第2号)
- 聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計補

正 (第1号)
水道事業特別会計補正 (第1号)

議員発議

○水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出
○介護保険制度の改善を求める意見書を意図書の提出

○義務教育費国庫負担金制度の堅持・拡充を求める意見書の提出

○議会議員の派遣

7月臨時議会

第2回臨時議会

民生費、衛生費において早急に予算の補正が必要となり、7月10日に臨時議会が開催された。また7月19日に任期満了となる農業委員会委員について、新たな委員10名についても同意がなされた。

令和5年度補正予算

○一般会計補正

(第3号)

民生費では長野県価格高騰特別対策支援金事業及び子育て世帯生活支援特別給付金事業の実施に伴う経費が計上された。今回の補正により、令和5年度の一般会計予算の総額は28億7470万円となった。

同意案件

○麻績村農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意
○農業委員会委員の任命

- 前山 裕信氏
- 雑賀 光臣氏
- 市川 仁氏
- 塚原 廣人氏
- 峯村登志夫氏
- 青木 初好氏
- 塚原 茂樹氏
- 和栗由利子氏
- 待井 秀雄氏
- 若林 茂伸氏

第3回臨時議会

令和5年度市野川浄水場施設整備事業について契約内容に変更が生じ、また事業を執行するための経費について予算補正を行うため、7月20日に臨時議会が開催された。

その他

○令和5年度市野川浄水場施設整備事業工事請負契約の変更契約の締結について

令和5年度補正予算

○水道事業特別会計補正 (第2号)



6/12 村内視察 (宮本地区)

一般質問

子どもは地域の宝 保育園 期待や注目度も高まっている
保護者ニーズを的確に捉えて少子化対策に努めていく

清水 清議員



問 麻績保育園の園児数、職員体制を尋ねる。

答 園児数は年長13名、年中13名、年少14名、未満児13名合計53名、園長以下21名の職員体制で運営している。

問 園の保育時間と延長保育利用者数を問う。

答 朝7時30分から午後6時30分の11時間保育をしている。
延長保育利用者は、令和4年度実績は42名が利用、本年度は18名が利用している。

問 園内での園児の人權擁護(虐待・体罰)について問う。

答 園内においては、虐待・体罰と思われる事案はない。

全国的に不適切な保育の事案が相次いでいるが、あってはならない事であり、全国的事

例を職員間で検証する中、発生防止に努めている。

問 職員の資質向上にむけて研修会参加に対する予算計上をされているが、どのような研修をされ、どう生かされているか。

答 令和4年度では保育士のキャリアに応じたステージ研修、保育園等トップセミナー、栄養士、支援コーディネーターなど専門性を高めるためのスキルアップを図っている。研修後は職員会で報告し情報を共有している。また本年度は特別支援教育推進員を講師に招き研修を実施している。

問 外部有識者による第三者評価制度の導入の考えはないか。

答 現在園内においては第三者委員として園長経験のある村民の方に携わっていただいている。東筑摩郡内でも実施している園もあり質の向上や不適切保育問題などの背景もあり今後検討をしていく。

中学校の部活動について

近隣市町村とも連携し、指導者確保に努めていく

飯森 茂孝 議員



問 中学校の部活動と指導者確保の進捗状況は。

答 文部科学省によると令和5年度から、7年度までの3年間は地域に移行し段階的に推進をしていく改革推進期間とされている。その具体的な推進案がスポーツ庁並びに県教育委員会スポーツ課から示されるところであり、県からの説明を受け、現在予算等を含めてその状況を注視しているところであり、具体的な指導者の確保はこれからである。

活動を通して生かす考えは。

答 中学校では本年度から、スポーツに親む機会を確保するため「ゆるゆる スポーツ熟」を開催している。第一回が5月に開催され、生徒から職員、保護者が入って、ジョギング、バドミントン、ウォーキング、卓球の4種目を開催した。その際スポーツに親しんでいきたい気持ちに参加者を通して確認できた。また松本山雅のホームタウンという形でこれから進んでいくわけだが、ホームタウン加盟に関わる打合せの中でサッカーに限らずほかの種目であったり、あるいはトレーニング方法であったり、部活動の指導など、麻績村のニーズに合ったスポーツ支援を松本山雅にお願いをしたところであり、今後具体的な内容については協議をしていく。

若者定住住宅に伴う公園は、ぜひ平成30年取得の場所に造ってもらえないか

多くの村民の皆さんの総意ならば協議をさせていただきたい

塚原 利彦 議員



問 当初この事業を始めるについて、土地の取得等についてはどのような構想を持って始められたか。

答 用地については、3LDKの住宅と車が2台駐車でき、若干の花壇や家庭菜園を楽しむための広さを基本として取得を行い整備した。用地取得の際、公園とか集会施設を考える部分もあったが、子ども達の遊ぶ場所としては、ケヤキ公園や小学校の校庭の活用を考えていた。

問 このたびの、住宅地南の道路脇に造るコミュニティ広場について、行政としては住民の皆さんのどのような活用を想定しているのか。また、その満足度はどう考えるか。

答 小さなお子さんたちが、親御さんと一緒にひとときを過ごせるような部分を主体的に整備を考えている。満足度については面積や場所的な問題に関しては皆さんそれぞれで、意見等も若干分かれている気がする。

問 地域や村全体で子ども達を育てるという意義や喜びの実現は、村政の役割として重要で期待も大きいと考えられているが、改めて村長の認識を伺いたい。

答 地域の子どもは宝であり教育をはじめ支援等についてもいま充実を図っている。

問 ではぜひ。この度の整備場所ではなく平成30年に取得した場所に憩いと子育てと交流のための公園を造ってもらえないか。

答 現状では予定の場所への整備が進んでいるが、多くの地域のみなさんの総意という事では今後どうしていくか協議をさせていただければと思っている。

行政のDX化・子育て支援強化に対応する 課の再編の考えは

現体制を維持する中で、横の連携を強化し対応する



宮下 朗 議員

問 観光業務の多くの部分を指定管理制度により業務委託している現在、観光課を聖高原に常駐させている意味はあるのか。また、振興課等との統合は考えられないか。

答 観光課は観光業務の最前線で、観光客のニーズを把握する中で観光宣伝や観光誘致に努めている。また、別荘業務もあるので、別荘客との対応を考えると聖高原に常駐する必要はある。

問 村づくり推進課は創設から10年以上が経過し、ふるさと納税、地域おこし協力隊関連など業務内容が固定化してきているので、行政事務のデジタル化促進の観点からも、総務課との再編を考える時期に来ているのでは

いか。

答 村づくり推進課は移住・定住者の誘致、ふるさと納税の返礼品の発送業務、地域おこし協力隊の対応業務等で活動している。特にふるさと納税については、徐々に金額等も上がってきており、大変多忙な事務を行っている行政のDX化、子育て支援については、県・国も大変重点を置いているが、当村においては職員数を確保できないので、課の新設等は難しい状況であり横の連携をつなげる中で対応を図っているというのが実情である。今後においては、必要に応じて、また全体的な見直しを含める中で対応を図っていききたい。

問 上下水道、デジタル関連等、専門的スキルを求められる部署が増えていると思われるが今後の対応は。

答 全国的に専門職員の採用が困難になってきている。職員の教育・研修を推進する中で対応していきたい。

駅前整備事業と 整備検討委員会立ち上げについて

今後、検討委員会を立ち上げ整備の方向性を探る



茂木 泰男 議員

問 駅前整備検討委員会の立ち上げ時期は。

答 現在聖高原駅前総合整備事業として庁内で検討している。昨年は庁内の関係する職員で県内のコミュニケーション複合類似施設の視察を実施した。今年度は聖高原駅に類似した規模の施設や、駅前整備を実施している駅の状況視察を予定している。また、現在は検討委員会を立ち上げておらず、今後、関係する用地の登記の確認、関係団体への協力依頼等、事務的に事業実施可能か判断ができたタイミングで検討委員会を立ち上げて検討していきたい。

問 予算書には検討委員会10名の報酬が計上されている。どのようなメンバー構成を考えているのか。

答 村内の関係団体、商工会、学識経験者等を考えている。

問 どのような工程でいつ頃結論を出すのか。又、委員会構成は幹部職員ばかりでなく、村内の若者、類似した開発に携わった設計者、大学生等参加させる考えは。

答 検討委員の委員は幅広い方に参加いただく中で、いろんな意見をいただき、検討していきたい。幅広い方のご意見、年代も含めてそういう部分も加味した中で立ち上げていきたいと考える。10名分の報酬については予算に盛っているが、事務的な部分がある程度固まらないと委員会を立ち上げても方向性が定まらない。その辺のタイミングはもう少し検討をさせていただく中で検討委員会の立ち上げの方向に進めたいと思っている。

問 かつての駅前通りのにぎやかさを取り戻す施策は。

答 観光村麻績村として駅前の整備は、村ばかりではなく、県、JRも協議の中に入っていたら、駅を降りた時に観光村であるという認識を持っていただけるような形で推進していく。

防犯カメラ主要道路・自宅設置について

今年度主要道路に5台の設置を予定、 個人宅への費用負担は無い



飯森 寛志 議員

問 現状の防犯カメラの設置個数は。

答 村内における村設置の防犯カメラの個数は、総務課管理で3台、観光課管理で13台、計16台が設置されている。

問 個人宅での設置への費用負担の考えは。

答 村では、個人宅への既存の設置数は把握ができていないが、まだそれほど多くはないのではないかと推測している。現状においては、個人宅への防犯カメラ設置について、村で費用負担をするという予定は無い。

問 個人宅への防犯カメラ設置の考えは。

答 県内では、一部の自治体では助成をしているところがある。助

成はしているが、各個人宅への設置のみでなく、そのカメラが近隣道路の撮影できる条件がお宅が対象となるということではなく、その辺のところも設置には考慮していかなければならぬと思っている。

問 主要道路への設置の考えは。

答 今年度において、国道403号及び県道丸子信州新線沿いの村有施設の敷地内に合計で5台の設置を予定している。



上井堀浄水場視察 (6/12)

若者定住促進住宅(本町)の広場について

住民と協議していきたい



宮川 秀俊 議員

問 予算説明の際、案内された予定地は面積が狭小で、広場という定義からはほど遠い場所であったが、コミュニティ広場の場所選定の経緯は。

答 平成29年10月30日、事業予定地として、隣接地権者との立会が行われ、造成地の利用方法を説明した。土地の形状の難しさ、斜面でもあるが、宅地と来客用駐車場として活用したい旨を伝えた。実際に住宅1等は建設された。入居者より、子どもが遊べるスペースを望む声があり、協議内容からすると、道、道を挟んだ緑地を構想として令和元年12月26日付で本町区長へ提示した。

問 地元区への説明、協議の経過は。

答 令和元年6月10日がスタートである。村から区長に対し、公園施設について意見、要望等のとりまとめを依

頼した。令和2年3月26日文書による回答では、団地内の空き地が2カ所あるため、参考として、両側に公園のイメージ図を示した。令和4年6月30日の地区懇談会終了後、今までの経緯を説明した。9月26日、住民と正副区長の懇談会に出席し、予定用地で了解いただいた。

問 複数箇所を提案したのか、他の(優良な)土地について選択肢から外したのではないかと。特段、複数箇所を示した説明はない。

答 平成30年4月23日開催の農業振興地域整備促進協議会において、村民の方から提供いただける土地を、公園として申請するとの説明であったが、議事録はどうか、又、農振除外の目的及び申請日、許可された日付は。

答 議事録は整備されている。平成30年5月9日付で松本地域振興局長に対し、変更理由、事業の内容として「公園」と表記し、人口減少抑制に一定の効果が期待されており、住民の憩いの場となる公園用地の確保が急務となっている。同年8月1日が農振除外日である。

【議案等の審議結果】

*案件名称のうち、「麻績村」は省略します。

案件種別	議案番号	名称	議員名と賛否							
			飯森茂孝	塚原利彦	宮下 朗	茂木泰男	飯森寛志	宮川秀俊	清水 清	
〔6月定例会〕										
議案	議案1号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案2号	新型コロナウイルス感染症に係る介護保険料の減免措置の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案3号	令和5年度 一般会計予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案4号	令和5年度 聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案5号	令和5年度 水道事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案6号	令和5年度 社会資本整備総合交付金事業 道路改良工事請負契約の変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議1号	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議2号	介護保険制度の改善を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議3号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議4号	議会議員の派遣	○	○	○	○	○	○	○	○

私たちは
こんな活動をしています

5月

- 第1回臨時議会
- 例月出納検査
- 議会運営委員会
- 東筑議長会臨時総会
- 町村議会議長・副議長研修会
- 安曇野交通安全協会定期総会
- 町村議会初当選議員研修会
- 安曇野防犯協会監査

6月

- 青木・麻績インター・新町 間県道整備促進期成同盟会 総会監査
- 松くい虫防除対策協議会
- 町村議会議長会臨時総会
- 定例議会
- 議会全員協議会
- 総務経済委員会
- 総務経済委員会
- 議会現地視察
- 例月出納検査
- 村営バス運営審議委員会
- 東筑議長会臨時総会
- 造林委員会

7月

- 第2回臨時議会
- 穂高広域環境施設組合臨時議会
- 決算審査
- 議員研修
- 国への要請、陳情
- 第3回臨時議会
- 議会だより編集委員会
- 例月出納検査
- 松本広域連合議会
- 松塩筑木曾老人福祉施設組合臨時会
- 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路長野県側ルート建設促進協議会
- 青木・麻績インター・新町 間県道整備促進期成同盟会 総会



編集委員

清宮飯峯
水川森村
秀寛賢
清俊志治

6月定例議会よりYouTubeによる一般質問と村内視察等の動画を公開しています。ぜひご覧いただきご意見ご感想をお寄せください。

一般質問



議会チャンネル



麻績村公式 HP の議会のページからもご覧いただけます。

夏の出来事



小学校 運動会



公民館 ふれすぽ



松本山雅FCホームタウン調印式 ～みんなで One Sou1!～



全国大会等出場者激励



おみ図書館 セカンドブック